

令和4年度 第8回美里地域会議 第一部 会議録

日 時：令和4年11月13日（日曜日）午後0時25分から午後0時40分まで

場 所：美里交流館 大会議室

出席者：〈地域会議委員〉青木 徹、岡田 宏之、岡本 渉、笠松 保希、小林 忠雄、
代田 正晴、千葉 善郎、豊田 博久、中島 康隆、
成田 恵美子、細川 章一、松村 洋、望月 英光、
山田 正見、山本 由和
（欠）鷺見 等

〈美里交流館〉 鈴木館長

〈高橋支所〉 早川支所長、出口副支所長、塚田担当長、川瀬主査

≪内容≫

1 会長あいさつ

2 答申書の内容確認【協議】

諮問されている「都市と山村地域の交流や連携（つながり）を深める機会を増やすために、地区住民や地域で実践可能な取組や、そのために必要な方策等」について、第7回美里地域会議での協議内容を踏まえた答申書（案）の内容を協議し、案のとおり決定した。

【意見】

- ・答申書に記載する表現として、地域会議同士の意見交換会の実施ではなく、委員同士の意見交換会の実施とした方が良いのではないか。
- ・組織として交流するため、地域会議同士とした方が良いのではないか。
→地域会議同士と記載することで合意。
- ・ボランティア交流会について、都市部の住民が山村部へボランティアへ行くことは本当に助けになるのか。
- ・ボランティアは、山村部の要望を受けて行うものを想定しており、山村部の人手不足の解消の一助にはなると考えられる。
→ボランティア交流会については、案のとおり掲載することで合意。
- ・姉妹地域を設定することで、山村ツアーやボランティア交流会も紐づいて実施していけると考える。28地域あるため、山村部は大変かもしれないが、姉妹地域の設定はぜひ実施したい。

3 事務連絡

(1) 防災出前講座及び美里交流館祭について（報告）

令和4年10月16日（日曜日）に第一宝来自治区、10月30日（日曜日）に御立自治区で実施した防災出前講座及び10月22日（土曜日）に実施した美里交流館祭への地域会議ブースの出展について、事務局が報告した。

(2) 次の地域会議について

日時：令和4年12月22日（木曜日）午後7時～

場所：美里交流館 多目的ホール

内容：豊田市長への答申